

市住ニュース さっぽろ

■発行／一般財団法人
札幌市住宅管理公社
■住所／〒060-0001
札幌市中央区北1条西2丁目9
オーク札幌ビル
■電話／211-3381
■FAX／221-4438
■URL／<http://www.s-j-k.or.jp/>
[年6回隔月発行・無料配布]

第224号
平成28年9月号



INDEX

- 緊急連絡先届の提出について
- 家賃の減免を希望される方へ
- 住宅管理公社の窓口時間延長のお知らせ
- 防災特集
- みんなの広場
- くらしの知恵袋
- 編集から大募集

(一財)札幌市住宅管理公社の
ホームページアドレスです!

<http://www.s-j-k.or.jp/> 

緊急連絡先届の提出について

(対象:一人世帯／中央区、北区、東区、白石区、西区、手稲区)

市営住宅に一人でお住まいの方を対象とした緊急連絡先届について、既に提出期限は過ぎていますが、随時、受付いたしますので、提出をお願いします。

お問い合わせ先

(一財)札幌市住宅管理公社 管理課 管理係 ☎211-3385

家賃の減免を希望される方へ

家賃の支払いが困難な方は、条件によっては家賃減免になる場合があります。新たに家賃減免を希望される方は、住宅管理公社又は集会所で、希望される月の末日までに申請してください。

※ 減免中の方は、減免期間が終了する時に、新たな申請が必要となりますのでご注意ください。



お問い合わせ先

(一財)札幌市住宅管理公社 業務課 家賃係 ☎211-2355

住宅管理公社(中央区北1条西2丁目オーク札幌ビル1階)の窓口時間延長のお知らせ

家賃減免申請に関しては、通常午後5時15分で終了いたしますが、10月25日(火)、26日(水)、27日(木)、28日(金)、31日(月)の5日間は、午後7時まで延長して受付しておりますので、日中の手続きが難しい方はどうぞご利用ください。

※ 午前8時45分から午後7時までにご来社ください。

平成28年度 全国統一防火標語

消しましょう その火その時 その場所で

防災特集

日本は地震大国であるため、世界有数の厳しい耐震基準をもつ国であり、自然災害を想定したまちづくりを進めている国でもありますが、いかに万全と思われる備えをしても、自然の脅威に対して万全はありません。

自然災害は、いつどこで起きるか誰にも予測ができませんので、万が一の時に備えて、ご家族が非常に集合する場所を決めておいたり、非常食等を買い置きしたりするなど、日頃から自然災害に備えておくことが大切です。

毎年9月1日は『防災の日』です。各地域・各団地では、自然災害に備えて防災訓練が行われております。

地震

日頃の心得

- 札幌市指定の避難場所等を確認し、家族の集合場所を決めておく。
- 食器棚や扉に金具、食器の下には滑り止めのマットなどを敷き、食器が飛び出さないような工夫をする。
- 家具を、転倒防止金具などで固定する。
- 懐中電灯、スリッパなどを枕元に置いておく（ガラスや食器破片が散乱し、裸足の避難は困難）。
- 通勤先にスニーカーを用意しておく（特にハイヒール等で通勤している女性）。

地震が発生したら…

- 「火を消せ！」と声を掛け合い、火を消しガスの元栓を閉める。
- 丈夫な机の下などにもぐり、身の安全を守る。
- ガラスや食器の破片が散乱したら、スリッパや靴を履く。
- ドア、窓を開ける。
- エレベータに乗っていたら、全ての階床ボタンを押し止まった階ですぐ降りる。

避難するとき

- ガスの元栓、暖房機器をもう一度確認する。
- 非常持ち出し袋を持ち、帽子やヘルメットを身に付ける。

- ベランダ、玄関などの避難経路を確保する。
- エレベータを使わずに避難する。
- 車では避難しない。
- けが人に声を掛け、みんなで助け合う。

台風

台風が接近したら…

- 気象情報に注意し風水被害に備える。
- 住宅周りの排水を良くする。
- 浸水の恐れがある地域では、浸水して困るものは高い所に移しておく。
- 風で飛ばされる物は、ベランダに置かない。
- 強風のときは、火災を起こさないよう火の元に注意する。
- 住居付近の危険箇所や避難場所等を確認しておく。

台風が発生する季節になりました。直接、北海道に台風が上陸することは少ないですが、温帯低気圧は多量の雨を降らせます。

大雨は予想がつかない被害をもたらしますので、被害ができるだけ少なくするために、団地内に設けてあるアプローチ側溝や駐車場の排水溝・雨水樹などに堆積している、泥や落ち葉、ゴミなど点検し清掃を行いましょう。

排水溝・雨水枠の清掃を!

今年は、全国各地で大雨に見舞われ、甚大な被害をもたらしております。「私達の地域は大丈夫！」と油断していませんか？自然災害に対しては、『油断大敵』です。ちょっと油断した結果、大きな被害に巻き込まれてしまうこともあります。

団地内には、雨水を下水枠まで導くために、アプローチ側溝や駐車場排水溝・雨水枠等が敷設されています。そこには、意外とゴミや泥、落ち葉、小枝などが溜っていたり、草が生い茂っていて雨水の流れを悪くしている箇所があるものです。

日頃の定期的な点検・清掃が、いざという時に大きな効果を発揮します。今一度、排水施設の総点検と清掃を行いましょう。

ベランダの排水目皿の清掃も忘れずに！

ベランダの排水目皿にゴミなどが詰まっていますか？これを放置しておくと雨水が流れず、ベランダに溜まってしまいます。排水目皿の点検・清掃を行いましょう。また、排水目皿の上に箱などを置かないようにしましょう。

災害に備えて避難経路の確保を！

ベランダは地震や火災の時の大切な避難経路です。市営住宅はもしもの場合に備えて、2方向に避難できる構造になっており、隣との間の仕切り板を打ち破って避難できるように作られています。また中高層住宅では避難用ハシゴが設置されていて、階下に避難できるようになっています。

個人で使用できるベランダですが、緊急時の避難経路に指定されている共用スペースでもありますので、日頃から避難経路であることを心得て、ベランダには物を置かないようにしましょう。



ガスコンロ、正しく使っていますか？

ガスコンロ周りは、火災を起こす可能性が高い場所であるので、コンロの周りを一度点検してみましょう。

- ・ コンロのまわりに物を置かない。
- ・ コンロから離れるときは必ず火を消す。
- ・ コンロに衣服を近づけない。
- ・ 天ぷら油の過熱に注意する。
- ・ 古くなったガスホースは使わない。
- ・ 鍋の空だきに注意。



最後に

火災を防ぐために必要な、3つの「S」があります。

「S」とは、「整理」「整頓」「清掃」の頭文字をとったものですが、これがおろそかになっている所では火災が発生しやすいです。

みなさんも、日頃からこの3つの「S」を心がけていたくようお願ひいたします。



みんなの広場

市住ニュースでは、皆さまがお住まいの団地で行われている活動を紹介しています。今回、このようなお葉書をいただきました。

前略

先日(7/16)に団地のシルバー会に誘われて、仁木のさくらんぼ狩りに行って参りました。

自分の町内会とは違いましたが、1日楽しく過ごさせて頂きました。
果物がたくさんなので毎回行けるのが、今から楽しみです。

※楽しくて、ちょっと疲れませんでした。

ご紹介いただいたのは、市営住宅もみじ台東団地自治会から発足した「東三丁目シルバー会」で7月に行われたイベントです。

東三丁目シルバー会は平成20年に発足しました。もみじ台東第1集会所で主に活動しており、現在会員数101名となっています。年会費を抑える工夫をしながら、多くの活動、イベントを行い、これまで全国表彰1回、札幌市表彰1回、区老連表彰6回受賞しています。今年も日帰りツアーと一泊旅行をそれぞれ2回ずつ計画しているとのことでした。



皆さまの団地では、どのような体験、どのような取り組みをされていますか?市住ニュースでは、皆さまの団地での色々な体験、取り組みを募集しております。



暮らしの知恵袋 畳、カーペットのへこみ改善

部屋の模様替えで目にする畳やカーペットにできたへこみ、何とかならないものでしょうか。

まずはしぼったタオルか雑巾を用意し、へこみ部分の上にかぶせ、その上からアイロンをかけます。スチームアイロンの場合、直接あてないように隙間を空け、蒸気だけを当てるようしてください。いぐさやカーペットの繊維に水分と熱を加えることで繊維が膨張し、へこみが改善されるというわけです。合成繊維の場合は、洗濯でも使う柔軟剤を水で薄めて、霧吹きでふきかけてからやるとよいです。もし1回で直りきらないなら乾いたあとに2度3度繰り返してみるといいでしょう。



編集から 大募集!

お便り絵日記
なんでも
大歓迎

編集では、団地内の楽しい話題、趣味や生きがいづくりに活躍しているお年寄りの活動など、市住ニュースを通じて地域の話題をご紹介したいと考えています。みなさんからの情報を待ちっています。



みなさんの団地の愛好会や
クラブ等の活躍をお知らせください!